

令和5年度 日本スポーツ協会公認バレーボールコーチ1養成講習会 開催要項 (2023.07.18 更新 5カリキュラム(1))

1. 目的：

地域スポーツクラブ・スポーツ少年団・学校運動部活動等でのコーチングスタッフとして、基礎的な知識・技能に基づき、安全で効果的な活動を提供する者を養成する。

2. 主催：公益財団法人日本スポーツ協会
公益財団法人日本バレーボール協会

3. 主管：公益財団法人東京都体育協会
公益財団法人東京都バレーボール協会

4. 協力：株式会社モルテン

5. カリキュラム：

(1) 共通科目Ⅰ：45時間（自宅学習）

1.	コーチングを理解しよう
2.	グッドコーチに求められる医・科学的知識
3.	現場・環境に応じたコーチング

※こちらは各個人が指導者マイページより申し込んでください。

(2) 専門科目：20時間以上（集合講習及び自宅学習）

①種目の特性に応じた基礎理論：6時間

②実技・指導実習：11時間

③コミュニケーション実習：1時間

④レポート：2時間

合計 20時間

6. 実施方法（開催期日・会場）：

(1) 共通科目Ⅰ：JSPOが実施するオンライン形式の講習

(2) 専門科目：集合講習会：以下の通り実施する。

■1回目

期日：2023年8月11日（金祝）・12日（土）・13日（日）

会場：8月11日（金祝）杉並区永福体育館（予定）

12日（土）・13日（日）中村中学校・高等学校

■2回目

期日：2023年10月7日（土）・8日（日）・9日（月祝）

会場：10月7日（土）杉並区永福体育館（予定）

8日（日）・9日（月祝）中村中学校・高等学校

※別紙日程表参照（本申込後に案内いたします）

※不測の事態により、本講習会は急遽中止や延期またはカリキュラム等の変更が生じる場合がある。

7. 受講者：

公認スポーツ指導者育成の受講者受入方針（アドミッション・ポリシー）に定める内容の他、以下受講条件に合致する者を本講習会の受講者として受け入れる。

（1） 受講条件：

- ・受講する年の4月1日現在、満18歳以上の者で、実施競技団体が定める条件を満たしている者。
- ・地域においてスポーツ活動を実施しているクラブやグループ、スポーツ教室で実際の指導にあたる指導者及びこれから指導者になろうとする者。
- ・受講有効期間内で講習の全日程に参加が可能である者。
- ・インターネットサービス「指導者マイページ (<https://my.japan-sports.or.jp/login>)」から申込が出来る者。
- ・その他（資格ごと）

※原則、他の日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格との同時受講は認めない（公認スタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会の受講は除く）。

（2） 受講者数：上限50名（申込多数の場合は、加盟団体所属者を優先とする）

8. 受講申込：

（1） 申込対象者：

① 加盟団体所属者

（加盟団体所属者とは：都小連、都中体連、都高体連男子、都高体連女子、都定通、都大学、都実業団、都クラブ、都地域、都ママさん、都ソフト、都ビーチの各連盟に所属している者。）

受講希望調書TVAファイルを所属連盟の指導普及委員（又は加盟団体長）に送付すること。

指導普及委員は、指定期日までファイルを取り纏めの上、東京都バレーボール協会

mva@tokyo-mva.com まで提出すること。

② 一般受講者：

（上記の①加盟団体に所属しない、都外からの申込者等。）

直接東京都バレーボール協会 mva@tokyo-mva.com まで受講希望調書TVAファイルを提出すること。

（2） 申込の流れ：

調書内容に基づき、公益財団法人東京都バレーボール協会指導普及委員会が受講可否を決定し、受講を認められた者には、指定のメール（調書内記載）アドレスに認証コードを通知するので、インターネットサービス「指導者マイページ (<https://my.japan-sports.or.jp/login>)」のアカウント登録手続きを行い、指導者マイページから本講習会の申込手続きを行うこと。また併せて専門科目の受講料を振込むこと。

申込方法の詳細は、下記 URL を参照のこと。

■<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid208.html>

■申込の流れ(1回目：8月開催)

調書提出（プレ申込） → 受講審査 → 受講料振込 & 指導者マイページより本申込 → 申込完了
（5/29～6/12締切） （6/15頃） （6/26締切）

■申込の流れ(2回目：10月開催)

調書提出（プレ申込） → 受講審査 → 受講料振込 & 指導者マイページより本申込 → 申込完了
（7/18～8/1締切） （8/3頃） （8/14締切）

(3) 受付期間：

■1回目：8月開催

プレ申込受付：5月29日（月）～6月12日（月）

本申込受付：6月16日（金）～6月26日（月）

■2回目：10月開催

プレ申込受付：7月18日（火）～8月1日（火）

本申込受付：8月4日（金）～8月14日（月）

9. 受講に係る費用：

<内訳> (1) 共通科目 I：18,040円（税込）

内訳：受講料 18,040円（受講料：15,400円 + リファレンスブック代金：2,640円）

※指導者マイページから支払いを行うこと。

(2) 専門科目：①加盟団体所属者 18,400円（税込）

②一般受講者 20,400円（税込）

内訳：受講料 15,400円 + 講習会運営費：3,000円（or 一般受講者 5,000円）

※ 認証コードのメールと併せて振込依頼書を送るので、指定口座へ振り込むこと。

10. 受講有効期間：4年間

11. 受講者の内定から決定までの流れ

指導者マイページから申込を行い、申込内容に不備がない者を受講者として内定する。

共通科目は、JSP0が申込内容を確認し、本人へ通知（メール）する。

専門科目は、東京都体育協会が申込内容を確認後、JSP0が最終確認を行い本人へ通知（メール）する。

※受講内定後、受講料の支払いを完了したものを受講者として決定する。

12. 講習・試験の免除

既存資格及びJSP0免除・適応コースの履修等により、講習・試験の一部または全部を免除することができる。免除に関する詳細は別に定める。

13. 検定試験・審査

共通科目と専門科目に区分して実施する。

(1) 共通科目 I：

JSP0のオンライン講習における受講状況、提出課題の完了状況および記載内容をもって審査する。

(2) 専門科目：

集合講習会最終日に実施する検定試験等による判定とし、公益財団法人東京都バレーボール協会指導普及委員会において審査する。

14. 登録及び認定

(1) 共通科目 I 及び専門科目の全ての検定試験に合格するなど、所定のカリキュラムを修了し、公認コーチ 1 として必要な資質能力を修得した者を修了者（「新規登録」対象者）と認め、修了通知と登録案内を送付する。

- (2) 公認スポーツ指導者登録規程に基づき、登録手続き（登録料の納入等）を完了した者を公認コーチ1として認定し、「認定証」及び「登録証」を交付する。
- ※ JSP0 倫理規程第4条に違反する行為があったとして JSP0 が認めた時は、登録の権利を失い認定されない場合がある。

- (3) 登録料は4年間で基本登録料10,000円+資格別登録料（競技によって異なる）とする。なお、初回登録時のみ初期登録手数料3,300円（税込）が別途必要となる。

※ すでに公認スポーツ指導者資格を取得している場合は、登録料が異なる場合がある。

【共通科目Iについて】

令和4年度までNHK学園にて実施していた「コーチングアシスタント養成講座」が終了し、令和5年度からは日本スポーツ協会にて「共通科目I講習会」および「コーチングアシスタント養成講習会（オンライン講座）」が実施されています。

そのため、**コーチ1養成講習会の受講にあたっての「共通科目I」については、日本スポーツ協会が実施する「共通科目I講習会」を受講いただくこととなります。**

（「コーチングアシスタント養成講習会（オンライン講座）」の受講によるコーチングアシスタント資格の取得は必要ありません。）

- (4) 資格の有効期間は4年間とし、4年毎に更新する。ただし、公認コーチ1以外に公認スポーツ指導者資格（スポーツリーダーは除く）が認定されている場合、初回の有効期間は、新規認定日からすでに認定されている資格の有効期限までとする。
- (5) 有効期間満了に伴う「更新登録」にあたっては、有効期限の6カ月前までに、JSP0 または JSP0 加盟団体等の定める更新研修を修了するなどの要件を満たさなければならない。

15. 注意事項

- (1) 受講有効期間内に所定のカリキュラムを修了しない場合は、その時点で受講者としての権利をすべて喪失する。
- (2) 本講習会受講に際し取得した個人情報、本講習会受講者の管理及び諸連絡以外には使用しないものとする。
- (3) 本講習会の受講有効期間内に他の公認スポーツ指導者養成講習会の受講はできない。また、受講申込時点で他の JSP0 公認スポーツ指導者資格養成講習会の受講有効期間内又は未修了の場合は、本講習会への受講申込はできない。
- (4) 受講者としてふさわしくない行為（日本スポーツ協会公認スポーツ指導者処分基準等において違反行為と規定された行為）があったと認められたときは、JSP0 指導者育成委員会または加盟団体等において審査し、受講資格の取消しないしは停止、受講済科目の一部ないしは全部の取消し、資格登録権利の停止等の処分を行う場合がある。なお、処分内容については、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者処分基準等の関連規程に照らし合わせるとともに、受講状況等に応じて検討する。また、JSP0 または加盟団体等が受講者としてふさわしくない行為に関する事実調査を開始して以降、処分内容が確定するまでの間、当該受講者からの「受講辞退」申請は受理しない。
- (5) 本講習会風景の写真等は、JSP0 又は JSP0 加盟団体等のホームページ及びその他関連資料へ掲載する場合がある。
- (6) 天災地変や伝染病の流行、講習会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の JSP0 又は JSP0 加盟団体等が管理できない事由により、講習会内容の一部変更及び中止のために生じた受講者

の損害については、JSP0 または JSP0 加盟団体等ではその責任を負わない。

16. 専門科目に関する連絡事項

- (1) 本講習会の風景の写真等は、東京都バレーボール協会ホームページ及びその他関連資料へ掲載する場合がある。
- (2) 受講者は、筆記用具、運動のできる服装、室内履き、タオルを各自持参すること。
教材としてコーチングバレーボール(基礎編)を使用する。教材希望者は受講希望調書T V Aファイルにその旨を記入すること。ルールブック(2/4/6/9)の用意は必須ではない。(あれば持参することが望ましい。)
- (3) 宿泊斡旋は行わない(各自手配すること。宿泊・旅費は自己負担)
- (4) 各自スポーツ傷害保険等に加入の上、参加すること。この講習会での事故・負傷については、主催者側は責任を負わない。
- (5) 駐車場の用意はないため、公共の交通機関を利用のこと。

17. 感染症等対策

- (1) 講習会に参加するすべての者(受講生、講師、助手、役員)は個人の責任において、講習会前から健康観察を行い、該当症状があった場合は参加を見合わせる。
- (2) 講習会当日は入館時に検温を行い、37.5℃以上の者は出場できない。
- (3) 感染症拡大予防や不測の事態により本講習会を中止または延期する可能性がある。その場合は、ホームページまたはメール等にて受講者へ通知する。なお、講習会の中止等については主催者判断とする。
- (4) 受講生及び会場内の役員等のマスク着用は、個人の判断に任せるものとするが、会場や運営の都合上、一時マスク着用を促す場合もある。
- (5) 体育館等への入退場時には手指消毒を徹底し、感染症予防に務めること。また主催者の決定したコロナ感染予防対策に協力すること。

【問い合わせ先】

公益財団法人東京都バレーボール協会 指導普及委員会

TEL:03-3984-3808 (平日 10~18時)

スポーツと、望む未来へ。



公益財団法人

日本スポーツ協会

JSP0
Japan Sport Association